

2023年3月27日

都道府県ホッケー協会 御中  
ホッケージャパンリーグ 御中  
日本社会人ホッケー連盟 御中  
日本学生ホッケー連盟 御中  
全国高等学校体育連盟ホッケー専門部 御中  
マスターズ部会 御中  
中学校部会 御中  
スポーツ少年団部会 御中  
各ブロック、各都道府県競技長・審判長 各位

公益社団法人 日本ホッケー協会  
事業本部競技運営部 部長 千野 雅人

## 2023年度 競技規則ならびに競技運営規程等について（通達）

平素より多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
さて、2023年度 競技規則ならびに競技運営規程等に関し下記の通り通達いたします。

### 記

#### 1 通達事項

- 1) 競技者の人数についてのガイドライン
- 2) 競技者の人数についてのガイドライン
- 3) 6人制ホッケー競技規則 及び 試験的規則等
- 4) 競技にかかわる規程類の改廃について

#### 【お問合せ先】

公益社団法人 日本ホッケー協会  
事業本部競技運営部 西澤 英一郎  
E-mail: [technical-com.jha@outlook.jp](mailto:technical-com.jha@outlook.jp)

## 競技者の人数についてのガイドライン (通達)

2023年度適用の競技運営規程において、棄権・失格の事由として、出場選手の下限についての内容を削除しております。これは国際ホッケー連盟の規程に沿う形での改訂となりますが、国内における競技の安全性、公平性を考慮し、他の競技の規則/規程を参考にガイドラインを制定いたしました。

関係各位におかれましては、ご理解をいただき、大会運営規程策定時にガイドラインを参考に対応いただきますようお願い申し上げます。

### 1 2023年度競技運営規程 (2重取り消し線を削除)

#### 13. 棄権・失格

##### 13.1 と 13.2

- a 公認される事由なく、~~試合開始時に試合に出場する選手が11名に満たないチーム、~~試合を棄権したチーム、試合拒否ないし試合を終了させることを拒否したチーム、公式試合記録への署名を試合終了後10分以内に完了しなかったチームは、大会を棄権したものと見なす。

### 2 競技者の人数についてのガイドライン

いずれかのチームが7人未満（6人制は4人未満）の場合、試合は開始も続行もされない。

試合中の負傷（その試合で引き続きプレイする可能性がある場合）や、一時退場で7人未満（6人制は4人未満）となった場合、試合は続行される。

- ① 参加申込時は、選手11名（6人制は6名）以上であること
- ② 試合前のメンバーチェックを受けていない選手は、その試合でプレイすることは出来ない

### 3 大会運営上の注意点

- ① 競技者の人数については、大会の状況と安全面を考慮して各部会、連盟等の大会統括団体で協議して決定すること。決定内容について大会実施要項又は大会運営規程に明記し参加全チームに周知すること。
- ② 試合中の負傷（その試合でプレイする可能性がある場合）、一時退場で7人未満（6人制は4人未満）となった場合についても、その対応を明記すること。

### 4 適用開始日

2023年4月1日

## 熱中症対策ガイドライン (通達)

猛暑時の競技実施における安全性向上を目的として熱中症対策ガイドラインを制定いたしました。関係各位におかれましては、ご理解をいただき、大会運営規程策定時にガイドラインを参考に対応いただきますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1 熱中症対策ガイドライン

- ① 猛暑が予想される時期に実施される大会においては、試合開始直前及び3Q開始直前に、WBGT測定器により暑さ指数(WBGT)の確認を行う。
- ② WBGTの値に従い1Qと2Q及び3Qと4Qのインターバル時間について下記の通り延長を行う。
  - 1) WBGTが28℃以上(嚴重警戒) -----直近インターバルを3分間
  - 2) WBGTが31℃以上(危険) -----直近インターバルを4分間
  - 3) WBGTが35℃以上(危険)  
TD、主催、共催、主管等の大会関係機関と協議し給水タイムの適用も含め対応を決定する。

#### 2 大会運営上の注意点

- ③ 熱中症対策については、大会の状況と安全面を考慮して各部会、連盟等の大会統括団体で協議して決定すること。決定内容について大会運営規程に明記またはチーム代表者会議において参加全チームに周知すること。
- ④ 大会開催地の自治体等から別途の指示がある場合はその指示に従うこと。

#### 3 参考

環境省 熱中症予防情報サイト：<https://www.wbgt.env.go.jp/>

#### 4 適用開始日

2023年4月1日

## 6人制ホッケー競技規則 及び 試験的規則等 (通達)

2022年は日本国内では2019年版ホッケー競技規則の全面改定による新規発行は行わず、下記の通り該当箇所を通知することにより周知いたしました。2023年は、6人制ホッケーについても本通知にて周知することといたしました。

また、6人制ホッケーにおいては試験的規則を導入いたします。試験的規則の実施については、各部会、連盟等の大会統括団体で協議し決定してください。あわせて、参加チームには、周知して大会を実施することをお願いいたします。

### I 【競技規則】

#### 1 競技フィールド

##### 1.2

原文：

すべてのラインは75mmであり、フィールドの一部である。規程の長さを実践で描く。

試験的規則：

すべてのラインの幅は50mm又は75mmであり、フィールドの一部である（プレイに影響がなければ50mmと75mmが混在してもよい）。規程の長さを実践で描く。

##### 1.3 その他のマーク

原文

a. センターラインは全長を直線で引く。

試験的規則

a. センターラインは全長を直線で引くか、150~300 mmのセンタースポットとサイドライン上にフィールドの外側に向かって150~300 mmのセンターマークをしるす。

原文

b. バックラインより12 mのサイドライン上に、フィールドの外側に向かって300 mmのマークをしるす。(4ヶ所)

試験的規則

b. バックラインより12 mのサイドライン上に、フィールドの外側に向かって150~300 mmの12mマークをしるす。(4ヶ所)

原文

b. ペナルティコーナーを行う時のために、各バックラインの外側に向かって長さ300 mmのマークがしるされる。

試験的規則

c. ペナルティコーナーを行う時のために、各バックラインの外側に向かって長さ150~300 mmの8mおよび4mマークをしるす。

原文

d. コーナーを行う時のために、バックラインから16 mのサイドライン上にフィールドの内側に向かって300 mmのマークをしるす。また、ゴールラインから16 mのフィールド中央部にも長さ300 mのマークをしるす。

試験的規則

e. コーナーを行う時のために、バックラインから16 mのサイドライン上にフィールドの外側に向かって150~300 mmの16mマークをしるす。また、ゴールラインから16 mのフィールド中央部にも長さ150~300 mmの16mスポットをしるす。

原文

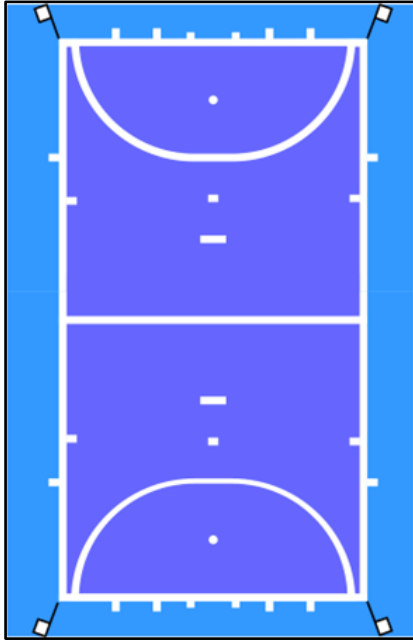
- f. シュートアウトを行う時のために、各ゴールラインからフィールド内中央 20 m の地点に長さ 1 m のラインをしるす。これは、ゴールラインの外側の縁からシュートアウトラインの中央に近い縁までの長さを 20 m とする。

試験的規則

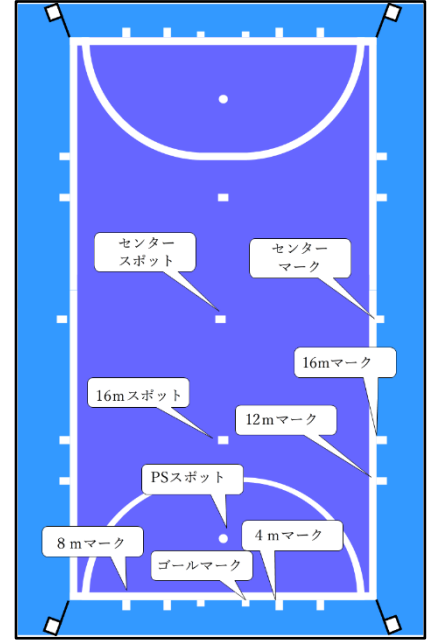
原文削除

図1 競技場（試験的規則の導入）

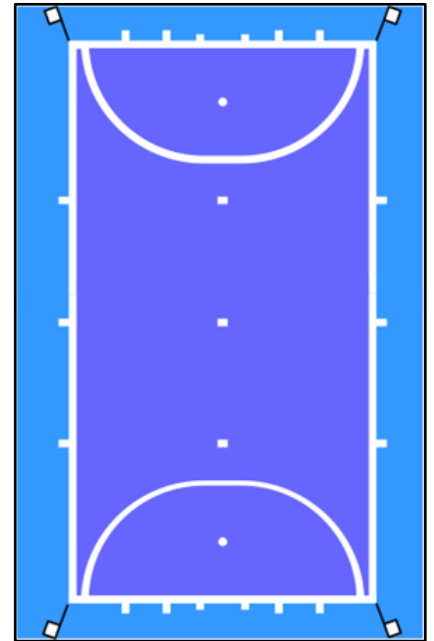
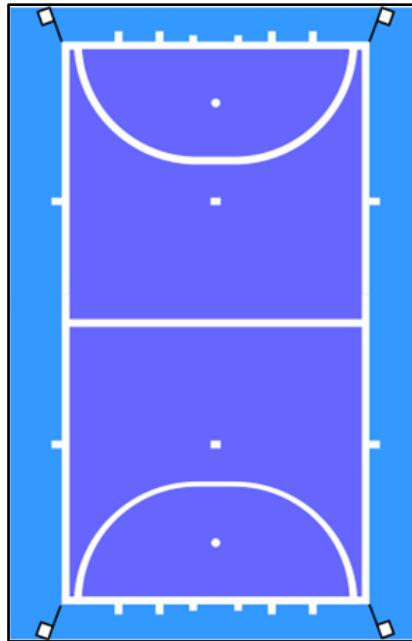
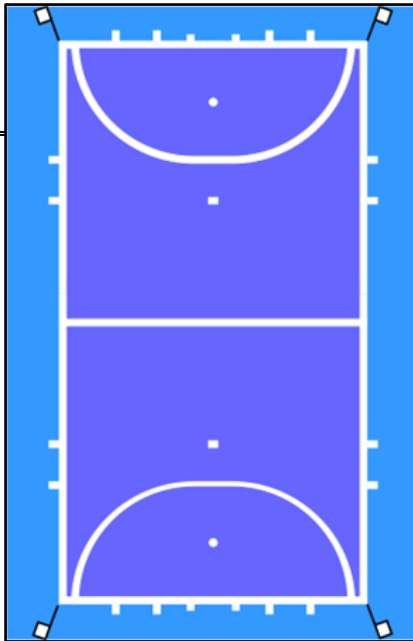
原文



マークの呼称



試験的規則



## 4 プレイヤーの服装と装備

### 4.2

#### 原文

ペナルティコーナー及びペナルティストロークの実施中、サークル内でその守備をおこなう場合、顔に密着するようなフェイスマスクの装着が許される。フェイスマスクは、表面がなめらかなものか、顔の形に添った金属製の網（ガード）のついたもので、色は透明か白、ほかの色の場合は単色であればよい。フェイスマスクの着用は、そもそもペナルティコーナーの守備を安全に行うことが主たる目的であって、その根本となる精神に則って着用が許されていることを常に認識しておかなければならない。

#### 変更後

ペナルティコーナー及びペナルティストロークの実施中、サークル内でその守備をおこなう場合、顔に密着するようなフェイスマスクの装着が許される。フェイスマスクは、表面がなめらかなものか、顔の形に添った金属製の網（ガード）のついたもので、色は透明か白、ほかの色の場合は単色であればよい。守備者がPC用の防具を取り外す適切な機会が無かった場合、自陣エリアにいる間、ペナルティ無しで防具を着用し続けることができる。すべてのプレイヤーは、自陣エリアから出る前、または審判から指示されたときに、すべての保護具を外さなければならない。

## 6 試合の開始と再開

### 6.5

#### 原文

d. 他のプレイヤーは、全員、ボールから少なくとも4 m 以上離れていなければならない。（自陣側にいる必要はない）

#### 変更後

d. 他のプレイヤーは、全員、ボールから少なくとも4 m 以上離れていなければならない。（自陣側にいる必要はない）

<文言追加>— ペナルティコーナー実施中に、ブリーが与えられた場合はペナルティコーナーが再び与えられる。

## 9 プレイの細則：プレイヤー

### 9.10

#### 原文

上げられたボールが落下してくる時、そのボールを受けたり、コントロールしたり、グラウンド上に戻そうとしたりしているプレイヤーがいる時は、相手側はそのプレイヤーから4 m 以内の距離に近づいてはならない。

#### 変更後

上げられたボールが落下してくる時、そのボールを受けたり、コントロールしたり、グラウンド上に戻そうとしたりしているプレイヤーがいる時は、相手側はそのプレイヤーから4 m 以内の距離に近づいてはならない。落下地点でレシーブしようとしているプレイヤーに対し、4 m より離れた地点から近づいてボールをインターセプトすることができる。ただし、プレイヤー同士がプレイ可能範囲内で無いこと且つ、安全にプレイできる状態であること。

## 13 罰則の実施手順

### 13.3 ペナルティコーナーは、以下のように実施される。

#### 原文

g. 残りの守備プレイヤーは、センターラインの向こう側にいなければならない。

#### 試験的規則

g. 残りの守備プレイヤーは、相手チームのバックラインから16 m 以内にいなければならない。

### 13.5 ペナルティコーナーは以下の場合に完遂されたこととなる。

#### 原文

g. ブリーが与えられた時。

#### 変更後

原文削除

## 付録

### 6 人制のシュートアウト戦

#### 1 シュートアウト戦の人数

##### 原文

…3名のシュートアウト実施プレイヤーと1名のゴールキーパーは、シュートアウト戦の始まる前に監督から当該テクニカルオフィサーに申し出て、シュートアウトを行わなければならない。

##### 変更後

原文削除

### 5 シュートアウト戦の開始線と規定タイム（試験的規則の導入）

##### 原文

シュートアウト戦は、ゴールラインからフィールド中央の20 m 地点に引かれたライン上にボールを置いて、シュートアウトを行うプレイヤーとゴールキーパーにより、1対1の攻防を行う。シュートアウトは、8秒以内にボールがゴールラインを完全に通過したときに、その得点が認められる。シュートアウトを行うための開始線は、ゴールラインのフィールドの内側の縁から20 m ラインのセンターラインに近い縁までを20 m とする。

##### 試験的規則

シュートアウト戦は、ゴールラインからフィールド中央の16 m 地点に引かれた16m スポット上にボールを置いて、シュートアウトを行うプレイヤーとゴールキーパーにより、1対1の攻防を行う。シュートアウトは、6秒以内にボールがゴールラインを完全に通過したときに、その得点が認められる。シュートアウトを行うための開始線は、ゴールラインのフィールドの内側の縁から16 m スポットのセンターラインに近い縁までを16 m とする。

## II 【適用開始日】

2023年4月1日

## 競技にかかわる規程類の改廃について（通達）

現在運用されている競技運営に関わる規程類につきまして、下記のとおりご連絡いたします。  
関係各位におかれましては、ご理解をいただき、周知および対応いただきますようお願い申し上げます。

### 1 改訂される規程類

- ①競技運営規程 ②ユニフォーム規程 ③公認競技役員規程

最新の規程は JHA ホームページに掲載されています。「2023 Hockey Handbook」を参照ください。

<https://www.hockey.or.jp/rules/regulations/>

### 2 継続適用される通達（参考）

- ①【ホッケー競技フィールドのライン変更について】（2016年12月27日発信）

補足：引き続き適用します。

- ②【TD, UM 配置に関する通知】（2018年6月26日発信）

補足：引き続き適用します。ほぼすべての大会において TD、UM を配置して開催するようになりました。ご協力に感謝いたします。新型コロナ対策の重要性が引き続き高い状況でもありますので、責任体制を明確にして大会を運営頂くようお願いいたします。

- ③【行動規範確認書の変更について（通達）】（2020年9月15日発信）

補足：新型コロナ感染症の状況をふまえ、本通達の適用期間（2021年3月31日まで）をさらに1年間延長し、2024年3月31日までとします。

### 3 廃止される通達

無し

### 4 適用期日

2023年4月1日